

第9回 沖縄国際音楽祭

第九 in NAHA

第1部 オクサーナ・ステパニユック コンサート(オーケストラ伴奏)

第2部 ベートーヴェン作曲 交響曲第九番 ニ短調 作品125「合唱付」

2023年12月17日(日)

開演:午後4時(予定)
(開場:午後3時)

那覇文化芸術劇場 なは一と
(大劇場)

前売券:3,500円
(当日4,000円)

※未就学児の入場はご遠慮ください

Sinfonie Nr. 9 d-moll Op.125

ウクライナの歌姫



ソプラノ
オクサーナ・ステパニユック
第1部



指揮
高井優希

第2部

<合唱>

沖縄国際音楽祭
「第九 in NAHA」合唱団

<管弦楽>

琉球交響楽団



ソプラノ
知念利津子



アルト
兼嶋麗子



テノール
山内昌也



バリトン
仲本博貴

[主催] 琉球交響楽団／沖縄国際音楽祭実行委員会 [共催] 那覇市／琉球放送／沖縄タイムス
[後援] 沖縄経済同友会／(一財)美ら島財団／(一財)沖縄観光コンベンションビューロー
琉球朝日放送／沖縄県合唱連盟／沖縄県吹奏楽連盟

<http://okinawa-dai9.jp>

指揮 高井優希 (たかい・ゆうき)

第4回黒海(コンスタンツァ)指揮コンクールにおいて第1位受賞。これまでに、札幌響、仙台フィル、東京フィル、セントラル愛知響、中部フィル、大阪響、大阪フィル、関西フィル、広島響、九州響、コンスタンツァ国立歌劇場管、ローマ・イタリア管など、国内外のオーケストラと共演。日本バチカン国交樹立75周年記念コンサート、田尾下哲演出オペラ「ラ・ボエーム」などの指揮のほか、NHK「LIFE!〜人生に捧げるコント〜」番組収録のための指揮指導にも携わった。成蹊高等学校卒業後、東京藝術大学指揮科およびライプツィヒ・メンデルスゾーン音楽演劇大学指揮科卒業、東京二期会、藤原歌劇団、ニッセイオペラ、東京室内歌劇場、藤沢市民オペラなどの公演において副指揮者を務めた。2019年度山田貞夫音楽賞特選。2020年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクター。武蔵野音楽大学講師。

ソプラノ(第1部) オクサーナ・ステパニユク Okusana Stepanyuk

ウクライナ出身。国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院声楽科及び器楽科を首席で卒業。ミロシニチェンコ・イエヴゲニア、マルゲリータ・グリエルミに師事。02年前ローマ法王ヨハネ・パウロ2世に招かれ演奏を披露。'04年高円宮久子殿下宮邸にて御前演奏。『仮面舞踏会』オスカル、『カルメン』ミカエラ、『リゴレット』ジルダ、『夕鶴』つう、『椿姫』ヴィオレッタ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『カプリ』ティエタとモンテッキ家、ジュリエットなど好演、絶賛を博す。'19年アジア連合親善広報大使に任命。イタリア世界音楽コンクール優勝。万里の長城杯国際音楽コンクール優勝。横浜国際音楽コンクール優勝、ウクライナ功労賞受賞。チェコ音楽コンクール優勝、FUGA国際音楽コンクール 金賞・グランプリ、マルゲリータ・グリエルミ声楽コンクール一般歌手部門第2位、など多数の国際コンクールで受賞。これまでに全9枚のCDをリリース。New CD「ウクライナの歌姫によるウクライナの歌」、「キーウ、鳥の歌」発売。2023年2月NHKBSプレミアム「クラシック倶楽部」に出演。藤原歌劇団正団員、日本オペラ協会会員。現在、実力と大人気を兼ね備えたコロラトゥーラソプラノ、オペラ歌手としてヨーロッパからアジアまで世界中で活躍中。

ソプラノ(第2部) 知念利律子 (ちねん・りつこ)

沖縄県立芸術大学声楽専攻卒業、同大学大学院修了。ヴェルディ・モーツァルト・フォーレ作曲《レクイエム》、《交響曲第9番》等のソプラノソリストやオペラの舞台でも活躍。これまでに『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ役、『魔笛』侍女I役、『修道女アンジェリカ』表題役、『こうもり』ロザリンデ役(日本語公演)、『電話』ルーシー役、『あちゃーあきぬ島〜南島幻想曲〜』官女役を演じた。2021年『キジムナー時を翔ける』マチー役にて日本オペラ協会本公演デビュー。沖縄県本土復帰40周年記念式典国歌演奏。度々、ソロリサイタルやコンサートを開催。第52回沖縄タイムス芸術選奨奨励賞受賞、藤原歌劇団所属、日本オペラ協会正会員。沖縄県立開邦高校芸術科音楽コース非常勤講師。

アルト(第2部) 兼嶋麗子 (かねしま・れいこ)

昭和音楽芸術学院卒業。沖縄を代表するメゾソプラノ。疋田生次郎氏、ルイーザ・マリアーノ女史に師事。これまで、「メサイア」「第九」「合唱幻想曲」「レクイエム(ヴェルディ)」「復活」ソリストとして出演。オペラ出演も数多く、イタリア サンタ・マルゲリータで開催されたオペラ演奏家協会主催「蝶々夫人」ではスズキ役として、歌唱力と演奏力を高く評価された。「佐野成宏 兼嶋麗子ジョイントコンサート」「中嶋彰子 兼嶋麗子ジョイントコンサート」や、指揮者に広上淳一、ゲストに牧野正人(バリトン)を招き兼嶋麗子メゾソプラノリサイタル(愛島オーケストラ)を開催、好評を博した。ファーストアルバム「イタリア歌曲の夕べ」CDリリース。沖縄タイムス芸術選奨「大賞」受賞。また、役者としても活躍の場を広げ、テネシー・ウィリアムズ「ガラスの動物園」アマンダ役、映画では「ナビの恋」(中江裕司監督)等に出演。

テノール(第2部) 山内昌也 (やまうち・まさや)

沖縄県立芸術大学、及び同大学院修了。ミュンヘン市立リヒルト・シュトラウス音楽院大学院修了。平成14年度文化庁派遣芸術家在外研修員として、ドイツ国立ベルリン音楽大学大学院入学。その後同大学院を首席で修了。ドイツ国家演奏家資格取得。平成18年度文化庁新進芸術家国内研修員。モーツァルト『レクイエム』のソリストとして、パリを始め、フランス各地で演奏。ベルリンフィルハーモニーに於いて、イェールク・ペーター・ヴァイクレ指揮、ベルリン交響楽団演奏でシュベルト『ミサ曲ホ長調』、バッハ『カンタータ』のソリストを務める。ドイツ各地にてバッハ『クリスマスオラトリオ』のエヴァンゲリスト、テノールソロを始め、その他のオラトリオのソリストを務める。現在、沖縄県立芸術大学准教授。女声合唱団アーテム、男声合唱団Swing Kings主宰。

バリトン(第2部) 仲本博貴 (なかもと・ひろたか)

沖縄県立芸術大学卒業、同大学院修了。ミュンヘン国立音楽大学大学院修了。第75回、第81回日本音楽コンクール声楽部門入選。第5回長久手国際オペラ声楽コンクール第三位。新報音楽コンクール声楽部門・一般の部第一位。第55回・56回タイムス芸術選奨奨励賞受賞。これまで《メッカの巡礼》ヴェルティゴ《コシ・ファン・トゥッテ》グリエルモ、《アトランティスの皇帝》タイトルロール、《ヘンゼルとグレーテル》ペーター、《魔笛》パパゲーノ、《フィガロの結婚》伯爵、《泥棒とオールドミス》ボブ等、多数のオペラに出演。また、三枝成彰作曲のオペラ《KAMIKAZE - 神風》野島久一役、中村透《あちゃーあきぬ島》龍王役として初演作品にも出演した。バッハ、ハイドン、モーツァルト、シュベルトのレクイエムや宗教曲のソリストを務めた。沖縄国際音楽祭《第九》ではこれまでソリスト・合唱指導者を努め好評を博している。現在、沖縄県立芸術大学非常勤講師、日本歌唱芸術協会理事。

◆デパートリウボウ

◆琉球交響楽団事務局

(平日10:00 ~ 17:00) 090-9783-7645

e+ イープラス

teket



プレイガイド

お問い合わせ

沖縄国際音楽祭実行委員会 (琉球交響楽団内)

〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶1-31-1 伊波ビル202

TEL: 080-3153-5718 (担当: 篠原) / FAX: 098-988-3927 / e-Mail: dai9okinawa@gmail.com